

# 加 佐

学校教育目標

『 仲間とともに 夢と希望をはぐくみ 学びあい 認めあい 鍛えあう生徒の育成 』

学校だより 3月末号

平成30年3月23日

舞鶴市立加佐中学校

TEL 83-0004 FAX 83-3201

E-mail kasa-jhs@kyoto-be.ne.jp



## 人生、振り出しに戻れたら・・・？



小学生の頃“人生ゲーム”が流行って、近所の子供達で度々遊んだものです。このゲームは、息が長くて今年で発売50周年を迎えるみたいです。ゲームで使う紙幣がドルであったり、株券が登場したりと当時の小学生にとっては、子ども心をくすぐられるゲームでした。ただこのゲームには【しかえし】のマスがあり、そこに止まると相手を指名して紙幣が奪えて、よくこれで喧嘩もしたものです。人生ゲームに限らず、他のゲームでもマスに書かれた指示によってマスに戻ったり、スタートに戻ることがあります。これをゲームの話でなく実際の我々の人生に置き換えられたらどうでしょうか？誰も自分の人生を振り返り『あの時に戻って、やり直せばなあ・・・』と後悔の念を抱いたりします。例えば、誕生まで戻り“違う時代・違う国に生まれていたら”と願う人もいるでしょう。“進学した学校・就いた仕事が変わったら”と色々と戻りたい人生の分岐点は、人それぞれです。もし昔に戻ってやり直せたら、確かに今の人生とは異なり、良い思いもするかもしれませんが。誰だって今の生活より幸せになりたいに決まっています。ただ過去に戻り、やり直して得られた幸せと、現在の良くない状況を努力して乗り越えて得た幸せでは、何か幸せの質に違いがある気がします。自分の生き方に対する姿勢は何も変わらないのに、過去に戻って人生をやり直して幸せになれるのであれば、何も苦労はないです。苦労のない人生は、やはりゲーム上の人生だけでしょう。そもそも山有り谷有りが、人生なのです。今のこの瞬間を迷いながらも良くも悪くも一生懸命に生きること、人生を見出すのが自然のような気がします。

本校が目指す生徒像

知；真面目に考え判断力のある子  
徳；思いやりを持って助け合う子  
体；健康でたくましく行動する子

知；真面目に考え判断力のある子  
徳；思いやりを持って助け合う子  
体；健康でたくましく行動する子

## 本年度も本当にお世話になりました！

平成29年度も保護者及び地域の皆様には、生徒達の健全育成に向けて何かとお力添えをいただき、心より感謝申し上げます。地域で子ども達に声を掛け、温かく見守っていただいているお陰で、子ども達は地域から包み込まれている感覚を持って生活できています。将来自分達が大人になった時、自分達が受けた安心感を今度は、地域の子供達に行動として返してくれるはず。この引き継がれていくつながりが、加佐地域の良さです。会議等で地域の方が来校されると「何かできることがあれば・・・」と仰っていただきます。本当にありがたいことです。ただ学校からのお願いばかりでなく、逆に地域の中の学校として、今後何ができるかも考えなければなりません。



来年度も、引き続き本校への変わらぬご支援をよろしく願いいたします。



校長 山口 茂  
教職員一同